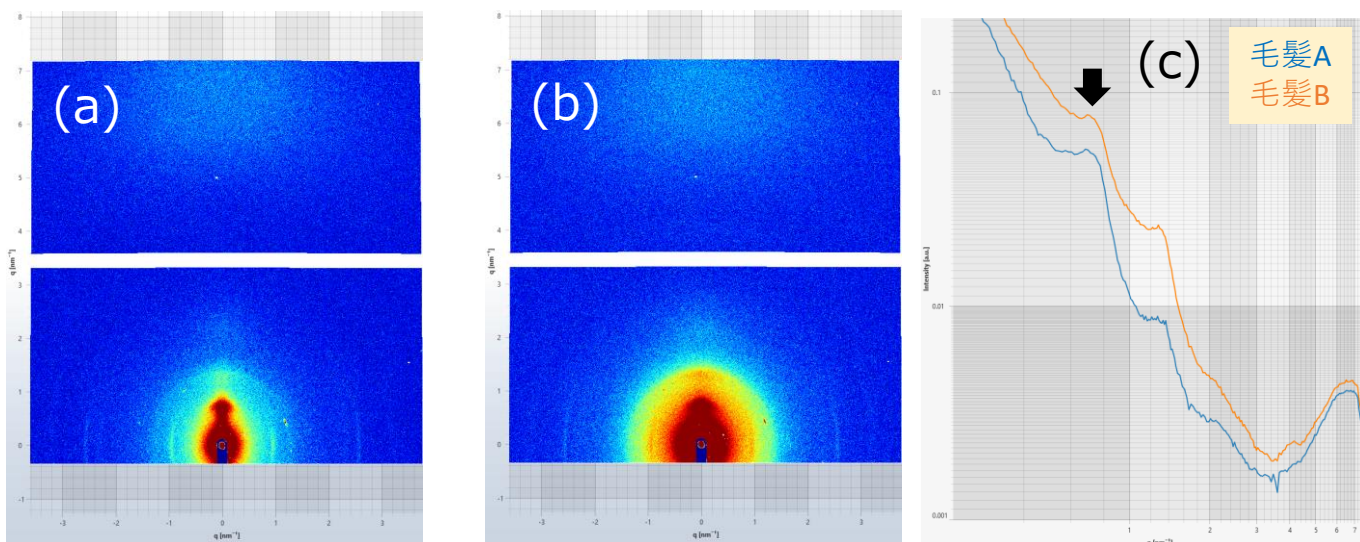


1. 測定条件

毛髪A及び毛髪Bそれぞれ約10本を測定用治具に固定し、小角X線散乱装置により測定を行い、2D-X線散乱パターンを得た。得られた2Dパターンを45°方向に積分することにより、1D-X線散乱パターンを得た。

2. 測定結果



小角X線散乱測定による2D及び1Dパターン。(a) 毛髪A、及び(b) 毛髪Bの2Dパターン。(c) 積分後の1Dパターン。

3. 測定結果から得られる情報

- 少量の試料量（毛髪5-10本）で測定可能です。
- 毛髪中の中間径フィラメント（IF）由来の散乱が 0.7 nm^{-1} 付近に観測されます（図cの黒矢印）。
- IF由来のピーク面積を毛髪のダメージ評価の指標とします。

4. 試験料

中小企業：10,620 円

一般企業：21,250 円

測定装置：小角広角X線散乱装置（SAXSpoint5.0, Anton Paar社製）

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。